

知内町地域公共交通会議における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

本町は、総面積196.75km²、人口3,920人(令和5年9月末)で、そのうち高齢者の人口割合は約42%を占めており、今後さらに高齢化が進行することが見込まれている。

本町では、函館バス株式会社が運営する路線バス(地域幹線系統)が唯一の公共交通機関となっており、交通空白地帯に住む高齢者などの交通弱者等の生活利便性の向上を図ることが必要である。

地域公共交通の現況

・函館バス

函館松前線:往復2便(R5.9月時点)
木古内松前線:往復6便(R5.9月時点)
函館小谷石線:往復2便(R5.9月時点)

- ・福祉有償運送バス
- ・スクールバス

生活交通確保維持改善計画の目標

R5年度利用者数目標値 1,551人

協議会開催状況

- (1)R5.1.19 第2回知内町地域公共交通会議
・デマンドバス運行状況報告及び令和4年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
・知内町地域公共交通計画(案)について
- (2)R5.5.25 第1回知内町地域公共交通会議
・新たな地域公共交通の構築について
- (3)R5.6.23 第2回知内町地域公共交通会議
・令和4年度デマンドバス運行状況報告及び地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価報告について
・令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について
- (3)書面開催 第3回知内町地域公共交通会議
・知内町デマンドバス乗車券に関する配布対象者について
- (4)R6.1.19 第4回知内町地域公共交通会議
・デマンドバス運行状況報告及び令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
・知内町地域公共交通計画の事業評価について
・令和6年度知内町デマンドバス利用促進に向けた取組みについて

令和5年度事業概要

【運賃(片道)】 大人:200円 障がい者、子ども:100円
【支払方法】 ①現金 ②交通系ICカード(R5.8.29まで)
③乗車券(R5.9.1から)

【運行方法】 予約運行型(※当日8時まで)

【運行区域】 町内全域

【運行形態】 2系統 各系統 週3回 1往復(月～金)
(1)小谷石・中ノ川方面 ～ 月・水・木 運行
(2)上雷・湯ノ里方面 ～ 火・木・金 運行
※予約のない日及びR4.12.31～R5.1.3運休

令和5年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

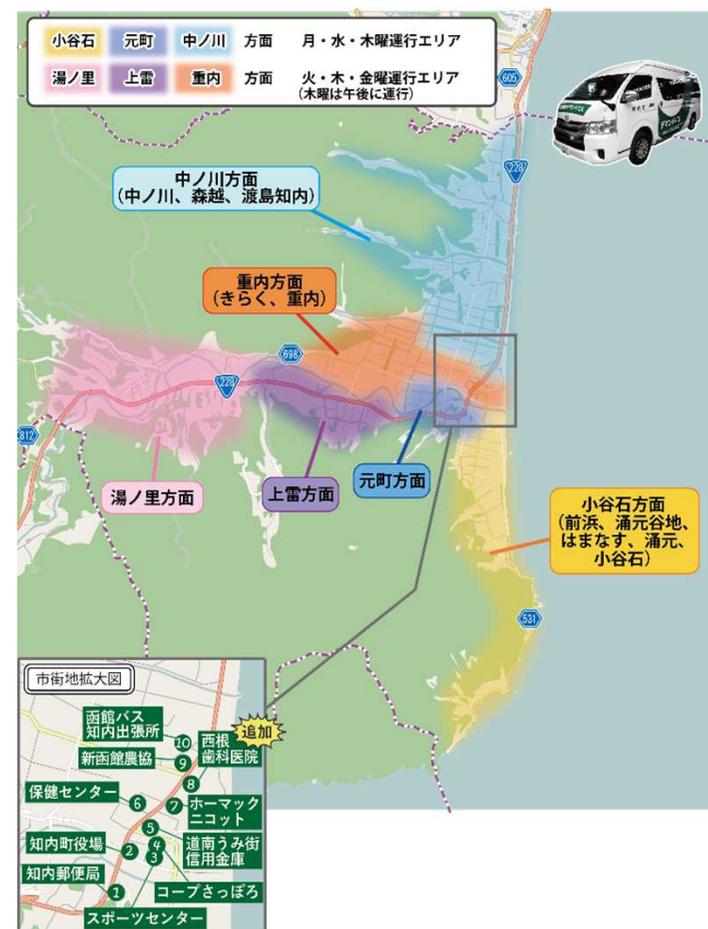
- ・広報誌・折込チラシ・防災無線を活用した普及促進
- ・町ホームページを活用した普及促進
- ・高齢者へのデマンドバス利用意向調査
- ・全地域を対象とした地域説明会および戸別訪問説明の実施
- ・70歳以上等へ無料乗車券の配付 等

令和4年度知内版地域公共交通運行事業

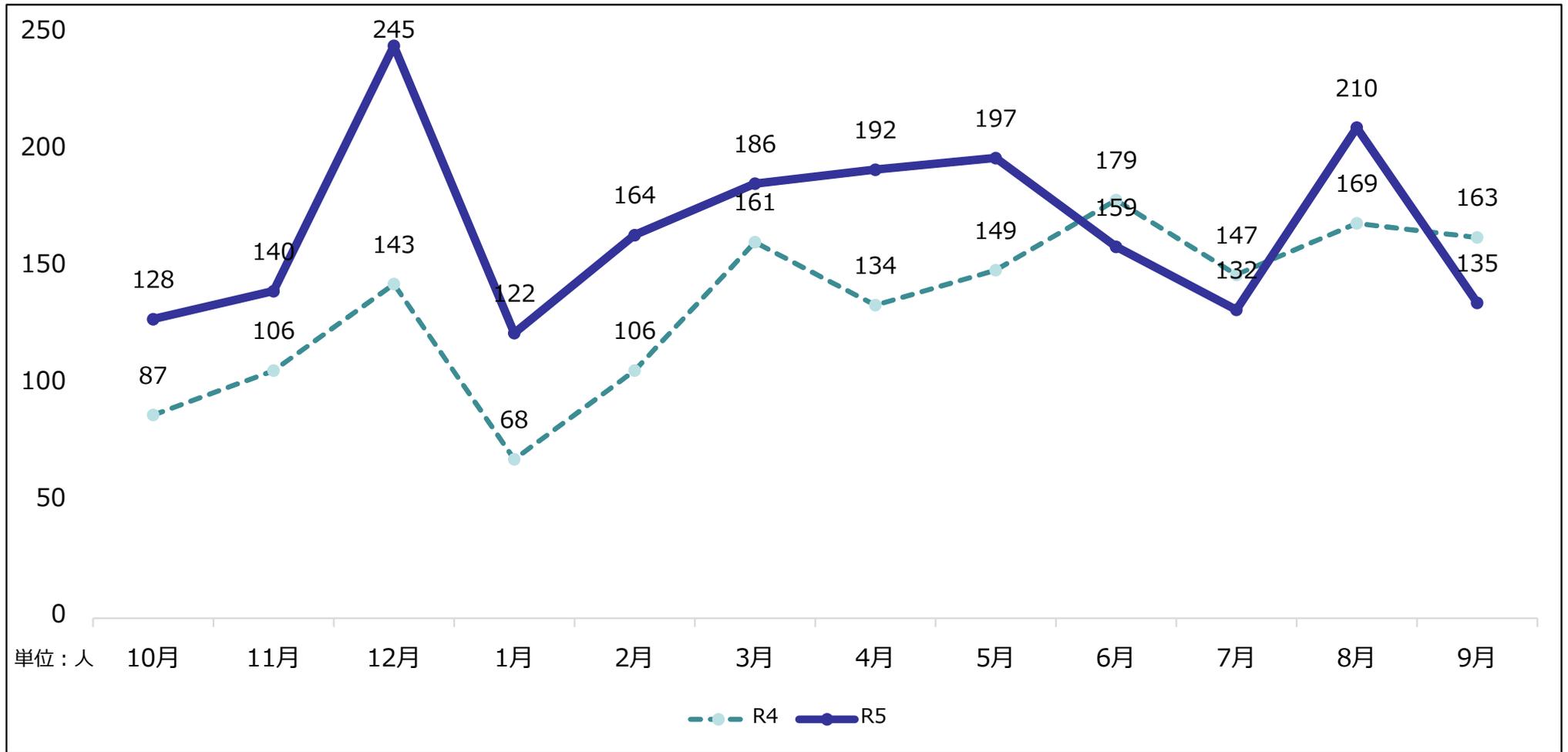
2) 運行系統

運行日	系統 (2系統) ? 小谷石・中ノ川 ? 上雷・湯ノ里
月	小谷石・中ノ川
火	上雷・湯ノ里
水	小谷石・中ノ川
木	全地区
金	上雷・湯ノ里
土	運休
日	運休

※予約のない日及び12/31～1/3運休

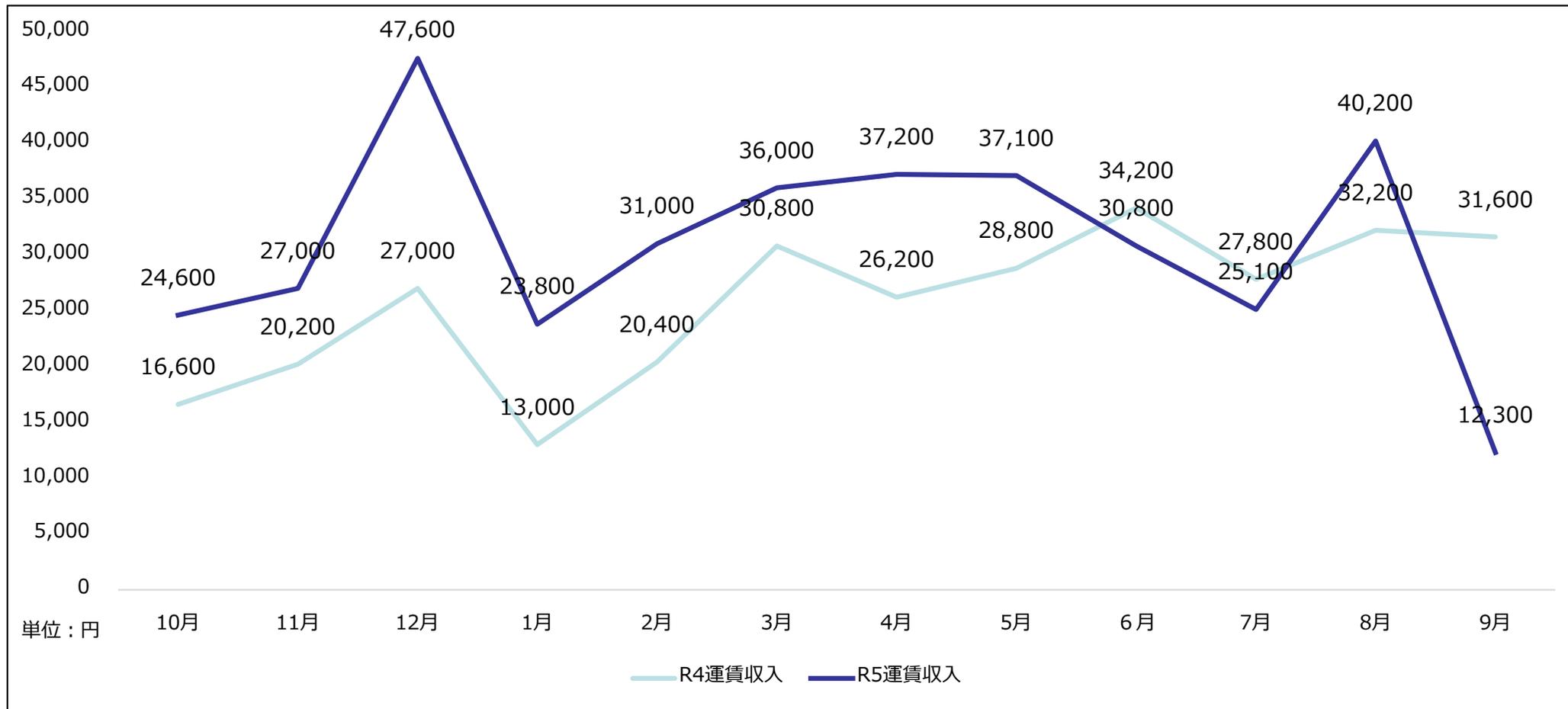


3) 利用実績



月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R4	87	106	143	68	106	161	134	149	179	147	169	163	1,612
R5	128	140	245	122	164	186	192	197	159	132	210	135	2,010

4) 収入実績



月別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
R4 現金	5,600	7,600	7,400	3,200	7,800	13,200	8,800	13,600	15,800	12,000	10,800	14,200	120,000
R4 交通系IC	11,000	12,600	19,600	9,800	12,600	17,600	17,400	15,200	18,400	15,800	21,400	17,400	188,800
計	16,600	20,200	27,000	13,000	20,400	30,800	26,200	28,800	34,200	27,800	32,200	31,600	308,800
R5 現金	11,600	13,200	20,000	9,800	13,810	11,800	19,800	15,600	11,800	11,600	16,400	8,300	163,710
R5 交通系IC	13,000	13,800	27,600	14,000	17,190	24,200	17,400	21,500	19,000	13,500	23,800	-	204,990
R5 乗車券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,000	4,000
計	24,600	27,000	47,600	23,800	31,000	36,000	37,200	37,100	30,800	25,100	40,200	12,300	372,700

5) 事業実施の適切性

事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。

7) 事業の今後の改善点

今後も広報誌やホームページ等を活用した普及活動を継続し、利用の定着化を図るとともに、乗車体験などのイベントを企画や利便性の向上についての検討等、新たな利用者獲得に向けた取り組みを実施する。

6) 目標・効果達成状況

【年度利用者数】

R5年度 目標値: 1,551人

R5年度 実績値: 2,010人

- ・以前実施した運行形態の変更により利用者の利便性が向上した。
 - ・全地域を対象とした地域説明会や戸別訪問説明を行ったことにより、デマンドバスの理解を深めることができ、新規乗車している方もみられた。
 - ・70歳以上等への無料乗車券配付により、乗車する機会がなかった方などの利用促進が図られた。また、乗車券の販売による利便性の向上が図られた。
- 上記により年間利用者数の実績値が目標値を上回る結果となった。

8) 地方運輸局における二次評価結果

- ・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。
- ・地域説明会や戸別訪問説明等の利用促進の取り組みにより、R5年度目標値だけではなく、R4実績値についても上回っており、今後も引き続き、地域公共交通計画に基づいた利用促進策の取組を継続することを期待する。
- ・持続可能な公共交通を維持する観点から、収支率といった事業効率の改善につながる目標を設定することもご検討いただきたい。